

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

パウロの
びっくりするよう
なたび



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Janie Forest

かいさくしゃ
改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki

しゅつぱんしゃ
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2010 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、
また きよか
又はプリントは、許可されています。



パウロとシラスは、イエ
スさまのでし。ろうやの

なか

中にいますね。なにか、
わるいことをしたのかな。

いいえ、なにひとつ、
わるいことをしていません。

ふたり おんな ひと なか

二人は、女の人の中にい

あぐれい

た悪霊を

だ

おい出し

たのです。



そして、ぐう

ぞう れいはい

像を礼拝してい

ひとびと

るフィリピの人々に、

かみ

ほんとうの神さまと、

こ

み子イエスさまの

ちから

力を見せ

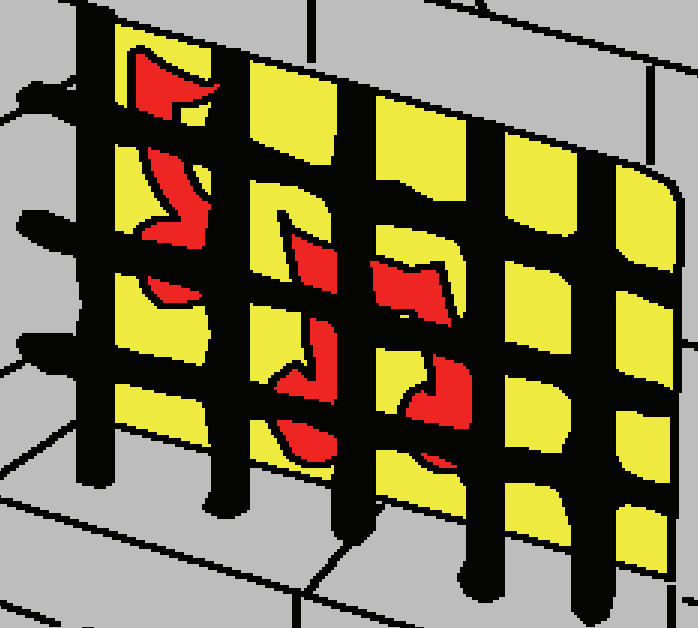
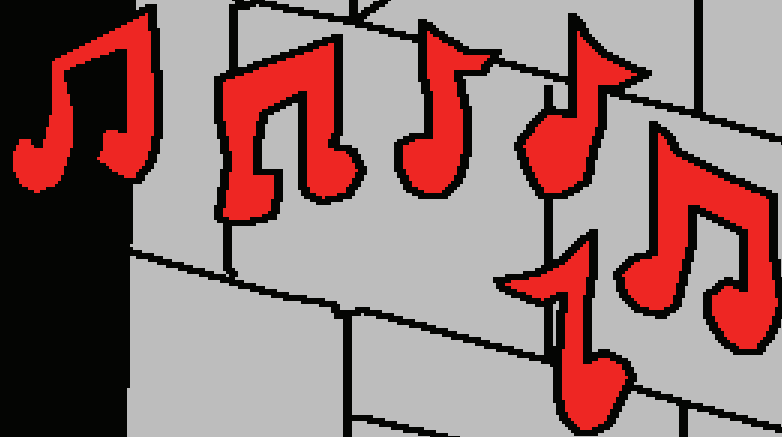
ました。



でも、そのために
ふたり
二人は、つかまっ
てしまいました。
むちでうたれ、
ろうやにとじこ
められています。



みなさんは、
ひよっとして、
おも
こう思っているか
もしれませんね。
パウロとシラスは、
ひどいことをされて
おこっていると。





いえいえ、
そうじゃありません。

ふたり

じつは、二人は、

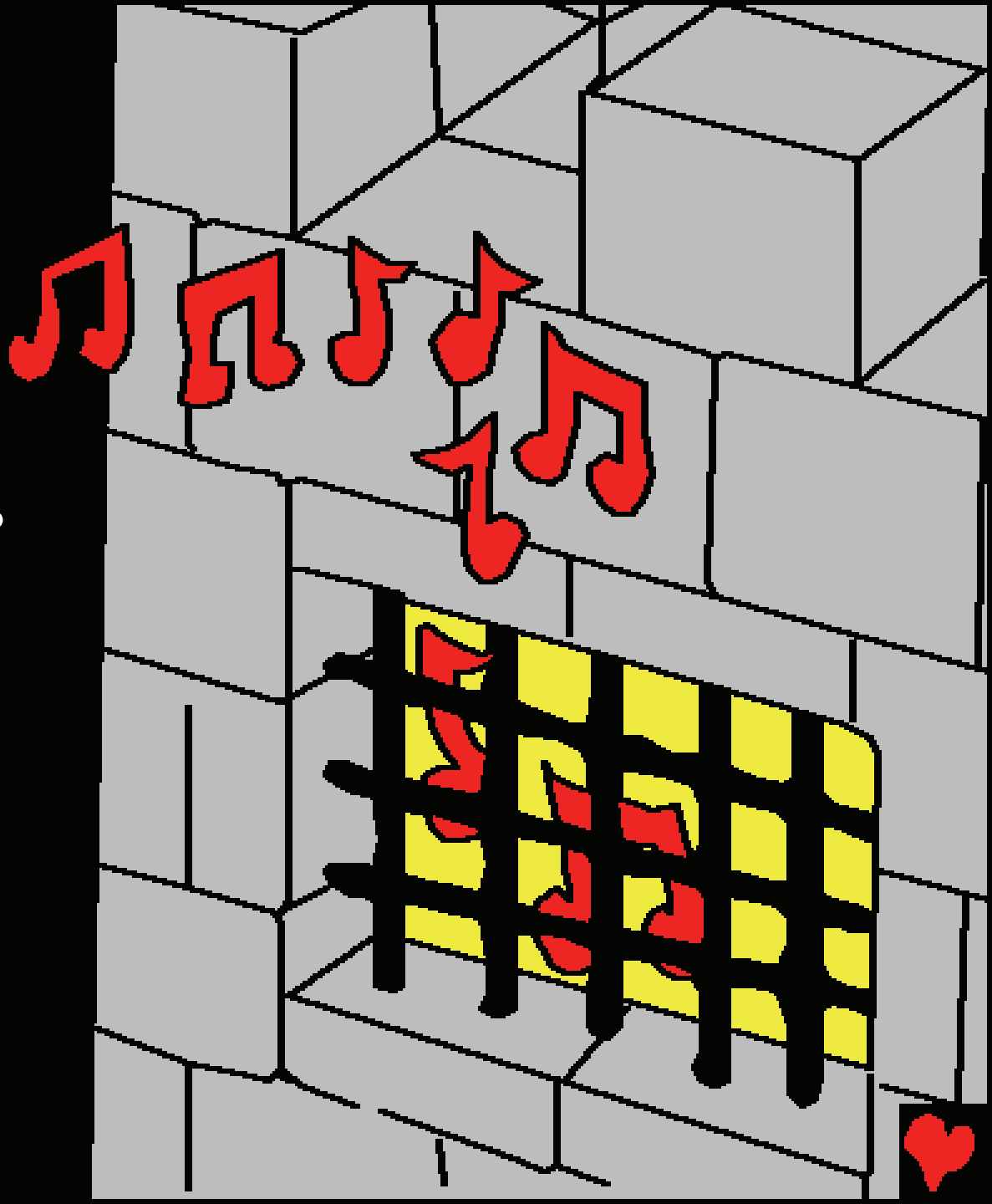
よなか

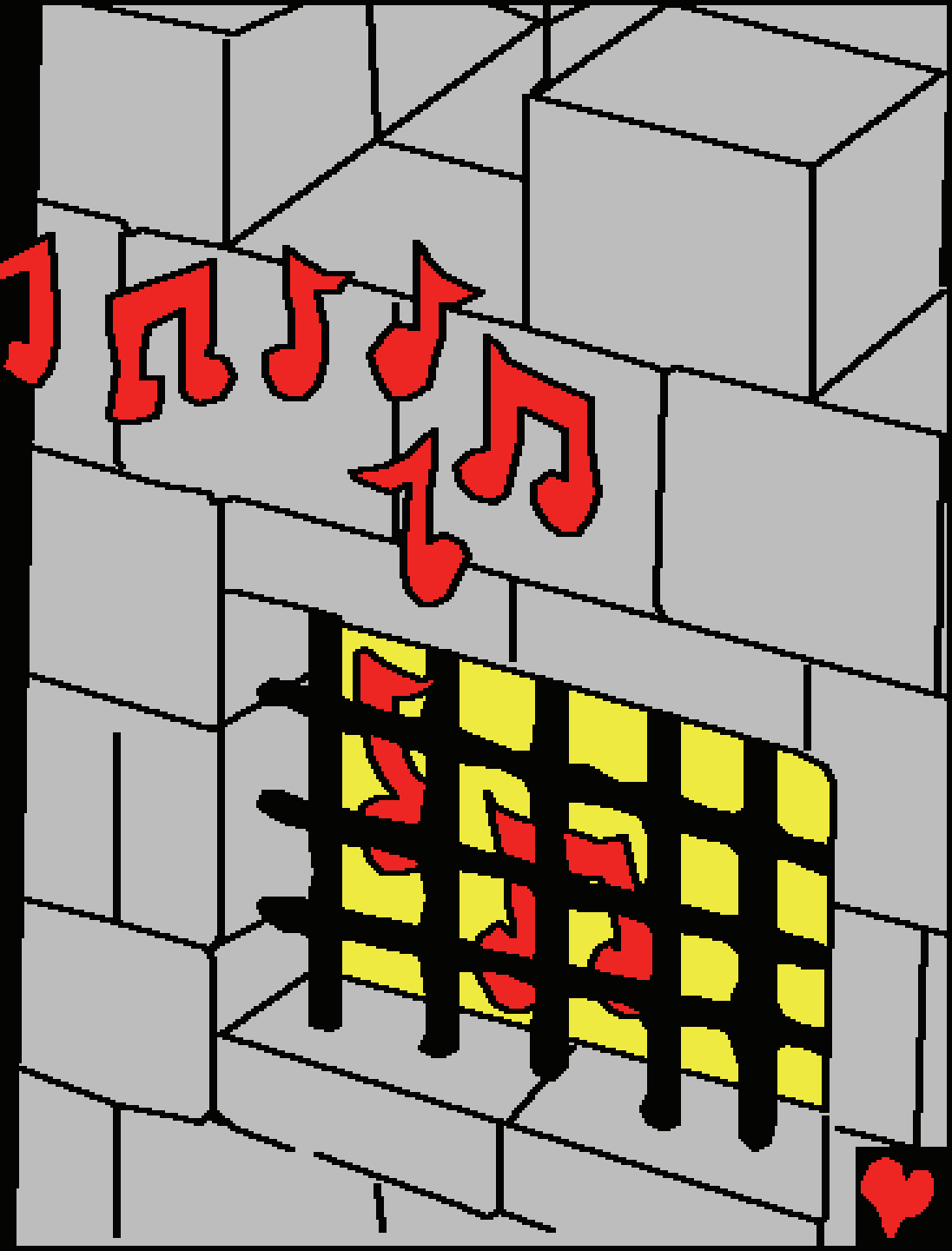
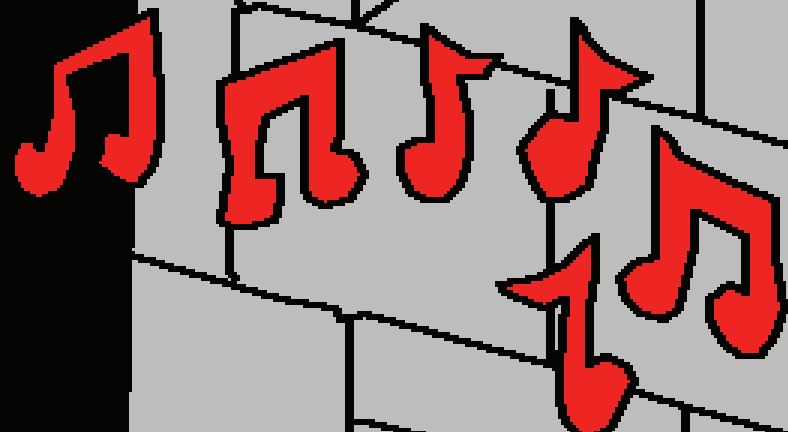
ま夜中もずっと、
おきたまま。

かみ

さんび

神さまへの賛美の
うたをうたってい
たのですよ！





い
ろうやに入れられ
しゅうじん
ているほかの囚人も、
み
ろうやの見はりばんも、
さんび
みんな賛美のうたを、
きいていますね。



とつぜん、うたがやみました。あっ、

かみ

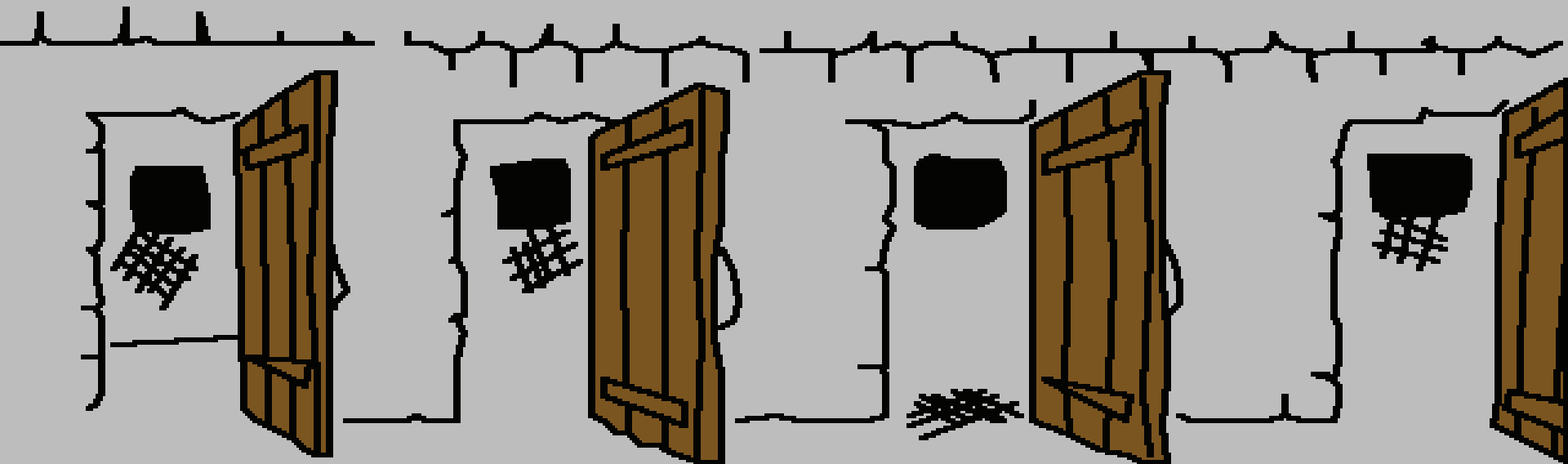
じしんです。神さまが、じしんをおこされて、

い ぐち

ろうやをゆさぶりました。ろうやの入り口が、
みんなひらいてしまっていますね。そして、

しゅうじん

囚人たちのくさりも、みんなはずれています。





うわあ、どうしよう！

^み見はりばんは、おもいました。

このさわぎで、

^い ^{ひと}ろうやに入れられた人は、
みんなにげてしまっ
たにちがいない。

^{ひとり}もし、一人でもに
がしてしまうと、

^み見はりばんは、
^し死のばつをうける
でしょう。





み
かわいそうな見はりばん。
かれは、
かたな
じぶんの刀をぬきました。
し
じぶんで死んだほうがいい。
それで、なにもかも、
おしまいにして
しまおうと、
おもいました。



けれども、そのときパウロ
がおお
が、大ごえでさけびました。
「やめなさい、じぶん
し
で死んではいけない。
わたしたちは、みんなこ
こにいる。」えっ、ほん
とうだろうか。かれらが、
そこにいるとわかった
み
見はりばんは、
い
言いました。



せんせい

「先生、
すくわれるには、
どうしなければいけない
のでしょうか。」そこで、
かれらはこたえました。

しゅ

「主なるイエスキリストを、
しん
信じなさい。そうすれば、
すくわれるでしょう。」



あなたもあなたのかぞくも、
すくわれるのです。」

こたえをきいた

み

見はりばんは、

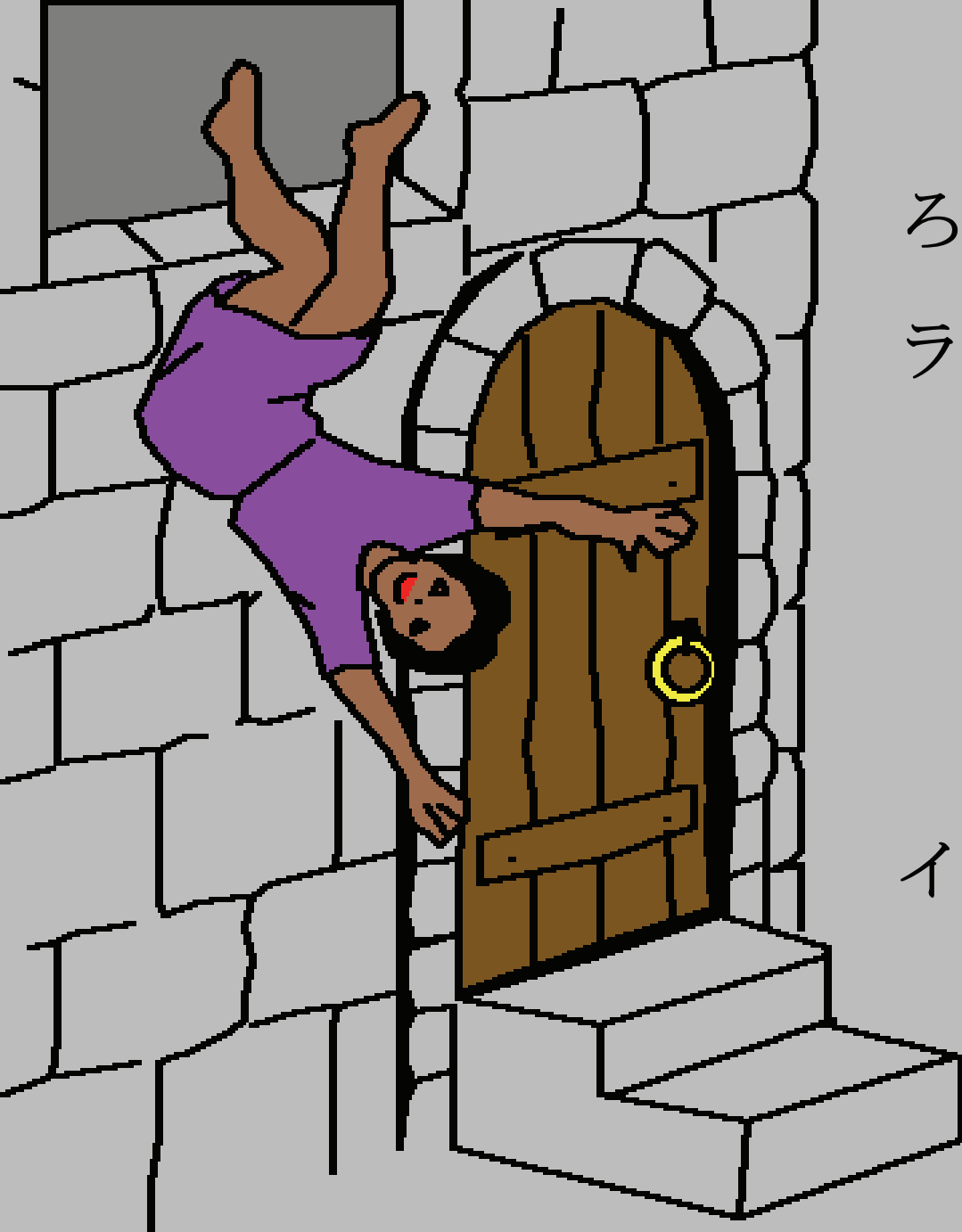
おお

大よろこび。

しん

すぐに信じましたよ。





さて、つぎの日です。
で
ろうやから出たパウロとシ
まち
ラスは、いろいろな町を、
まわ
たびして回り、イエスさ
ひとひと
まのこゝとを人々につたえ
ひと
ました。ある人たちは、
しん
イエスさまを信じ、また、
ひと
ある人たちは、
ふたり
二人のじゃまをし
ようとうしました。





かみ
けれども、神さまは、
しもべたちのそばに、
いつもいてくださいます。

よる
ある夜、パウロは、
かみ
なんじかんも神さまにつ
いておしえていました。





ひとり

おとこ

一人のわかい男が、
あいているまどにす
わって、はなしをきい
ていますね。あれっ、
すっかりねむってし
まったようです。
あっ、あぶない、
おちそうですよ。
みなさん、

ひと

その人がどうなったか、
そうぞうできますか。



ああ、かわいそうに。
みんなは、そのわかものは、
し
死んでしまったことが、
わかりました。

けれども、
パウロはどうし
たでしょう。



お い い
下りて行き、わかものをだきよせ、言いました。

い
「かれは、生きている。」

ひとひと
そのとき、人々は、

い
そのわかものが生きかえ
ったとわかったのです。

みんな、よろこび
でいっぱいです。



ヨーロッパをたびししながら、パウロとシラスは、
たくさんのぼうけんをしました。パウロの

ひと

すばらしいぼうけんの一つを、

おはなしし

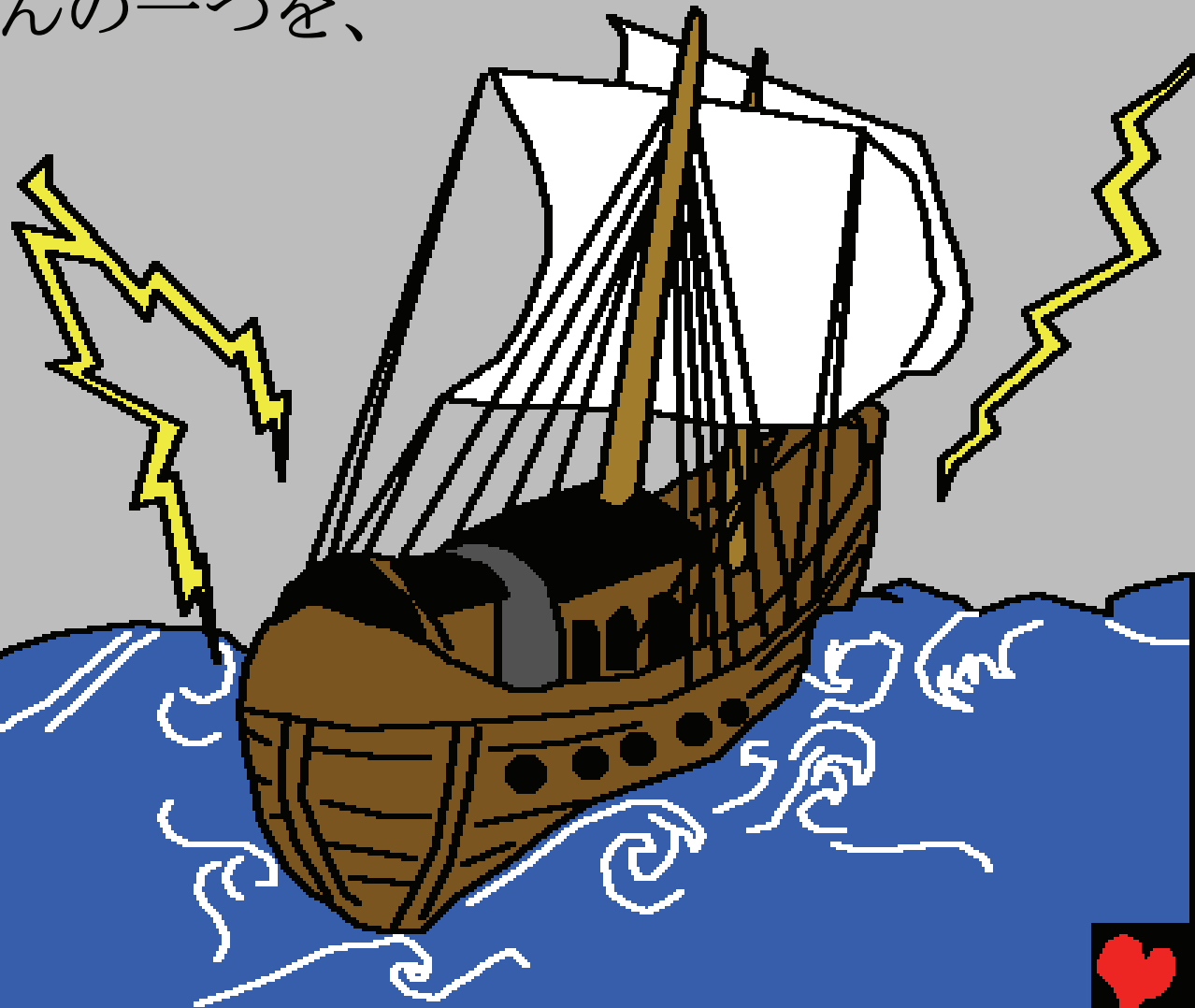
ましょう。

パウロが、

ふね

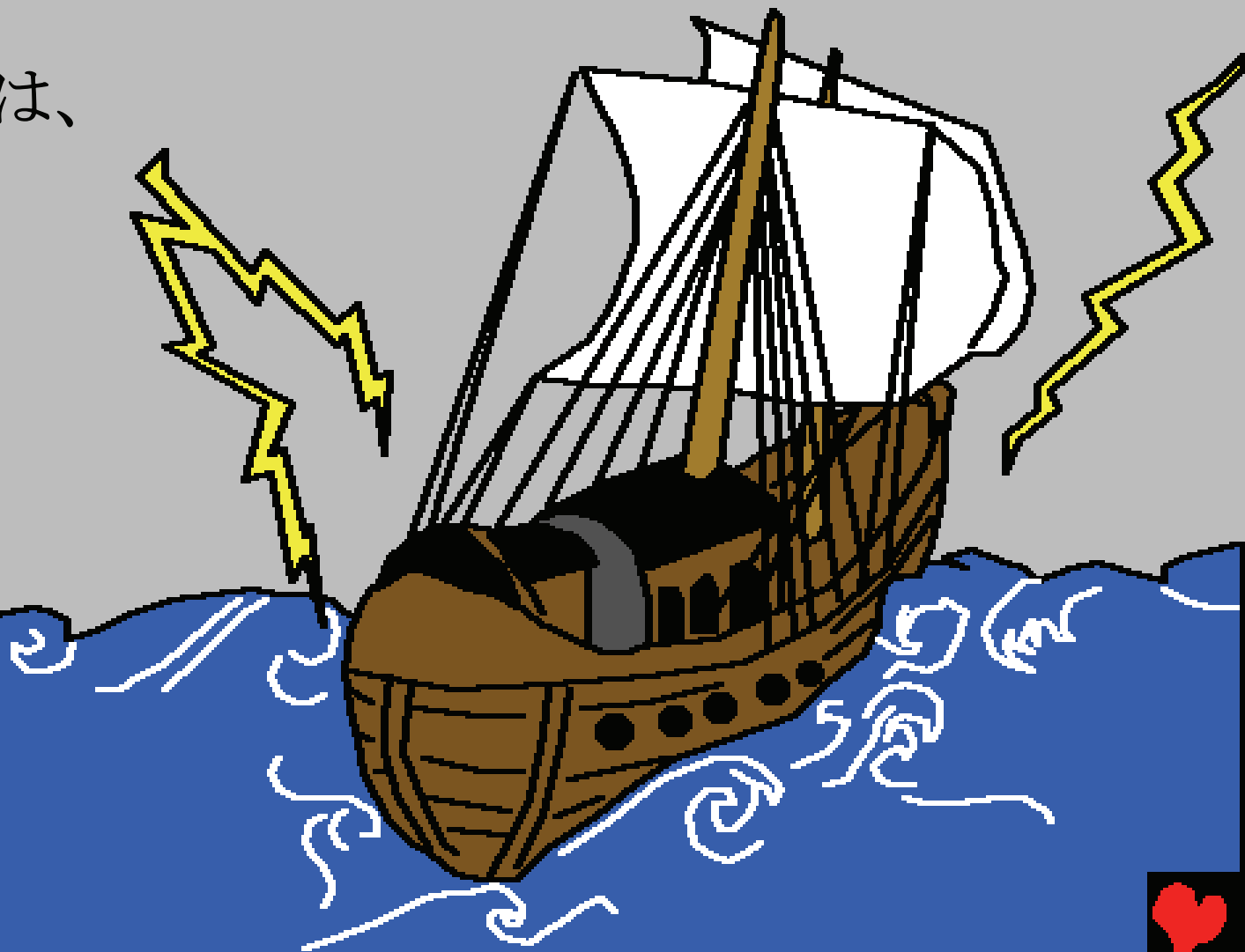
船にのっ

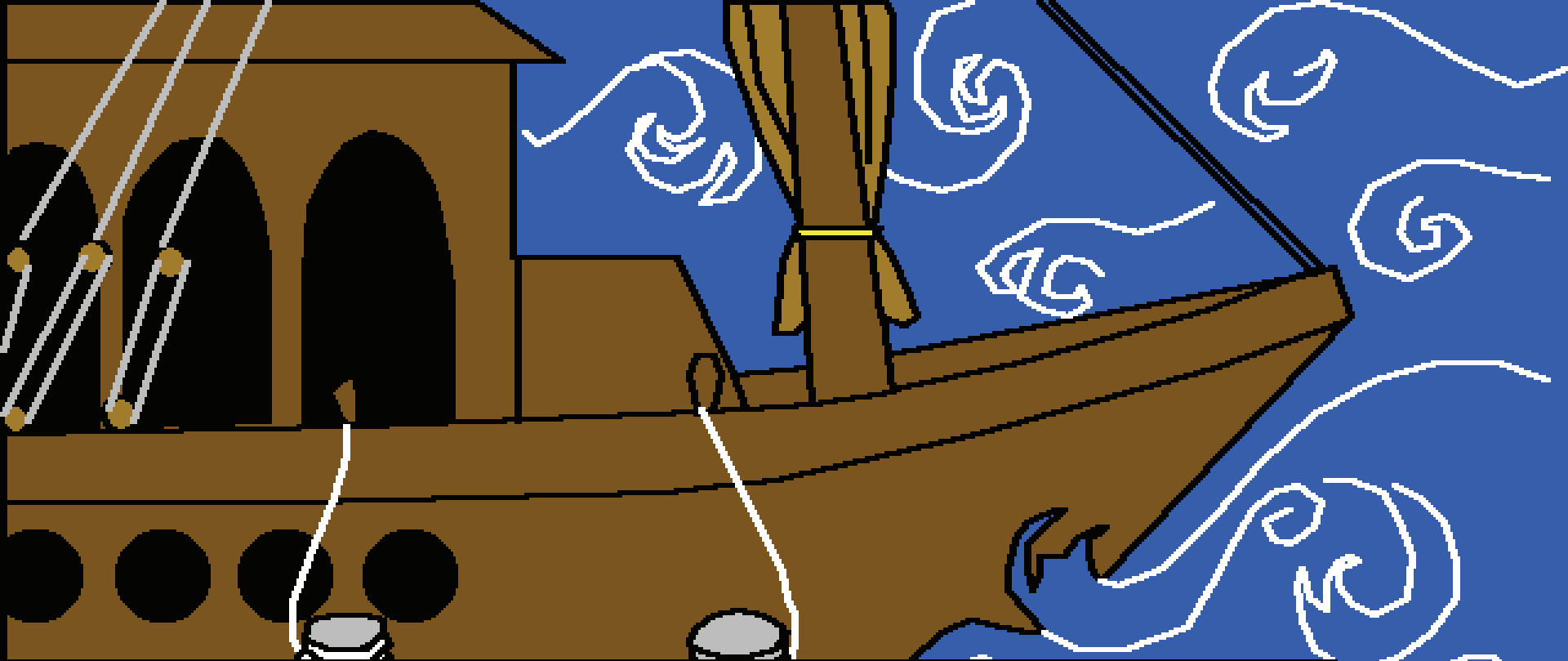
るときです。



ふね おお
その船は、がんじょうで大きいものではなく、
ほ ちい
帆をはっただけの小さいもの。

なか
あらしの中では、
あ
上がったり
さ
下がったり、
はげしくゆ
れますよ。





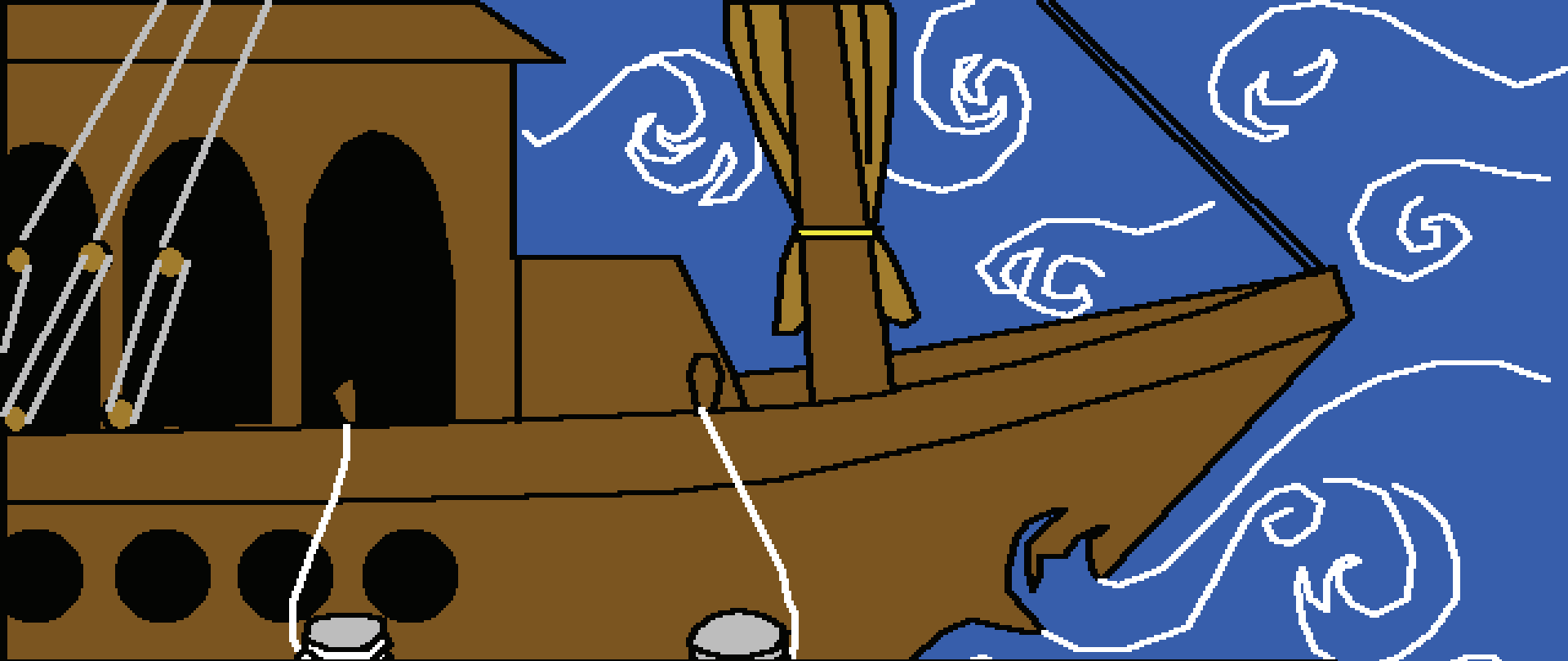
ふね

パウロは、その船にのっていました。なぜなら、
また、つかまえられてしまったからです。

こう

かれは、ローマの皇ていのところへ、
いかなければなりません。





くにぐに ちゅうしん まち

ローマは、そのころ国々の中心の町でした。

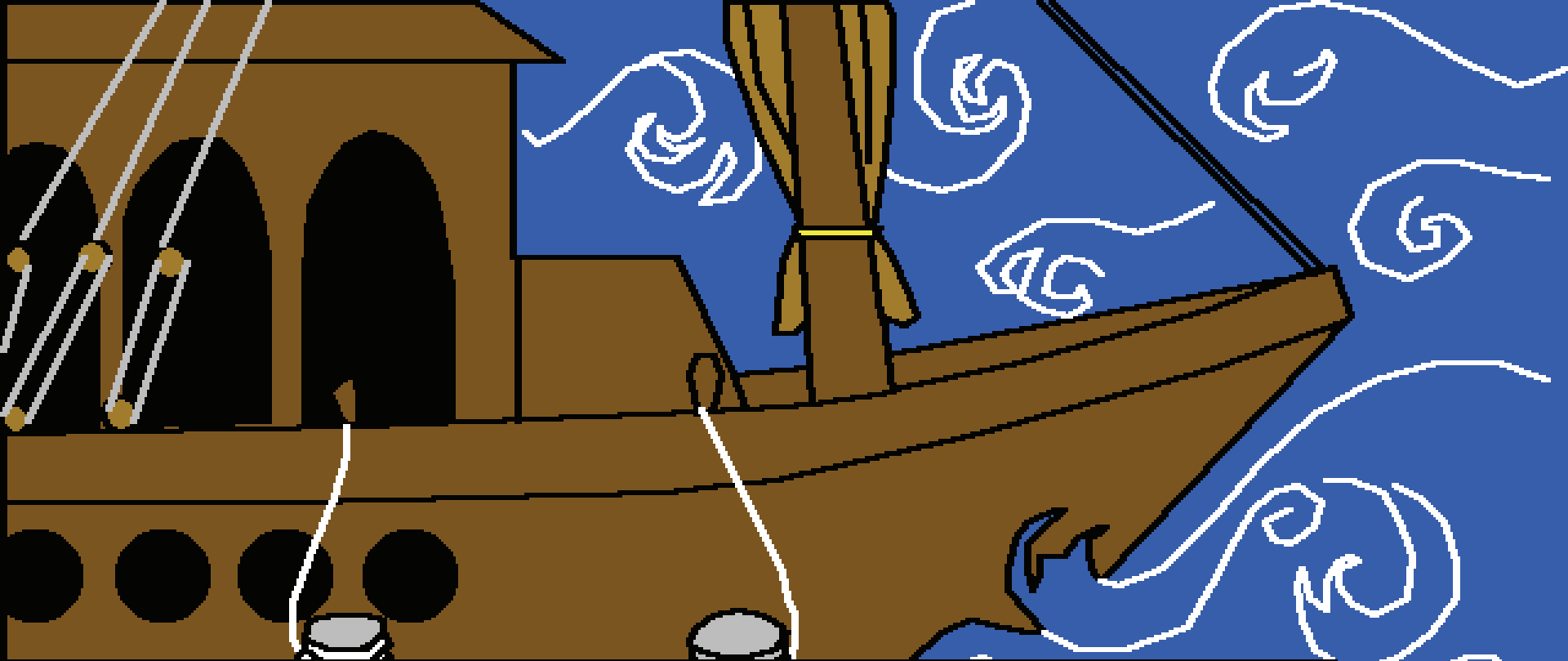
ふね

はげしいかぜがふき、船はのろのろ。あっ、

と

止まってしまいましたね。





あらしがやってきそうです。パウロも、

しゅうじん

ふね

ひと

ほかの囚人たちも、船ではたらく人たちもみんな、
そのたびは、ほんとうにたいへんでした。



「みんな、きいてください。

ふね

船は、このひどいあらしで、
だめになってしまおうでしょう。」

パウロは、みんなにつよく

い

言いました。でも、

せんちょう

船長は、パウロの

い

言うことなどき

きません。



うみ

そのまま海をすすんでいきます。

おお

ものすごく大きいあらしが、
おそってきました。うわあ、
たいへんだ。みんなは、

ふね

船をそこから
ロープでまき、
しっかりくくり
つけました。



これで、

ふね

船がバラバラになりませんように。

ふね

もし、船がこわれてしまったら、

うみ

みんな、海のなかで、

し

死んでしまいます。



ふね　　うえ　　した　　みぎ　　ひだり

船は、上や下に、右や左にぐらぐら。

せんちょう

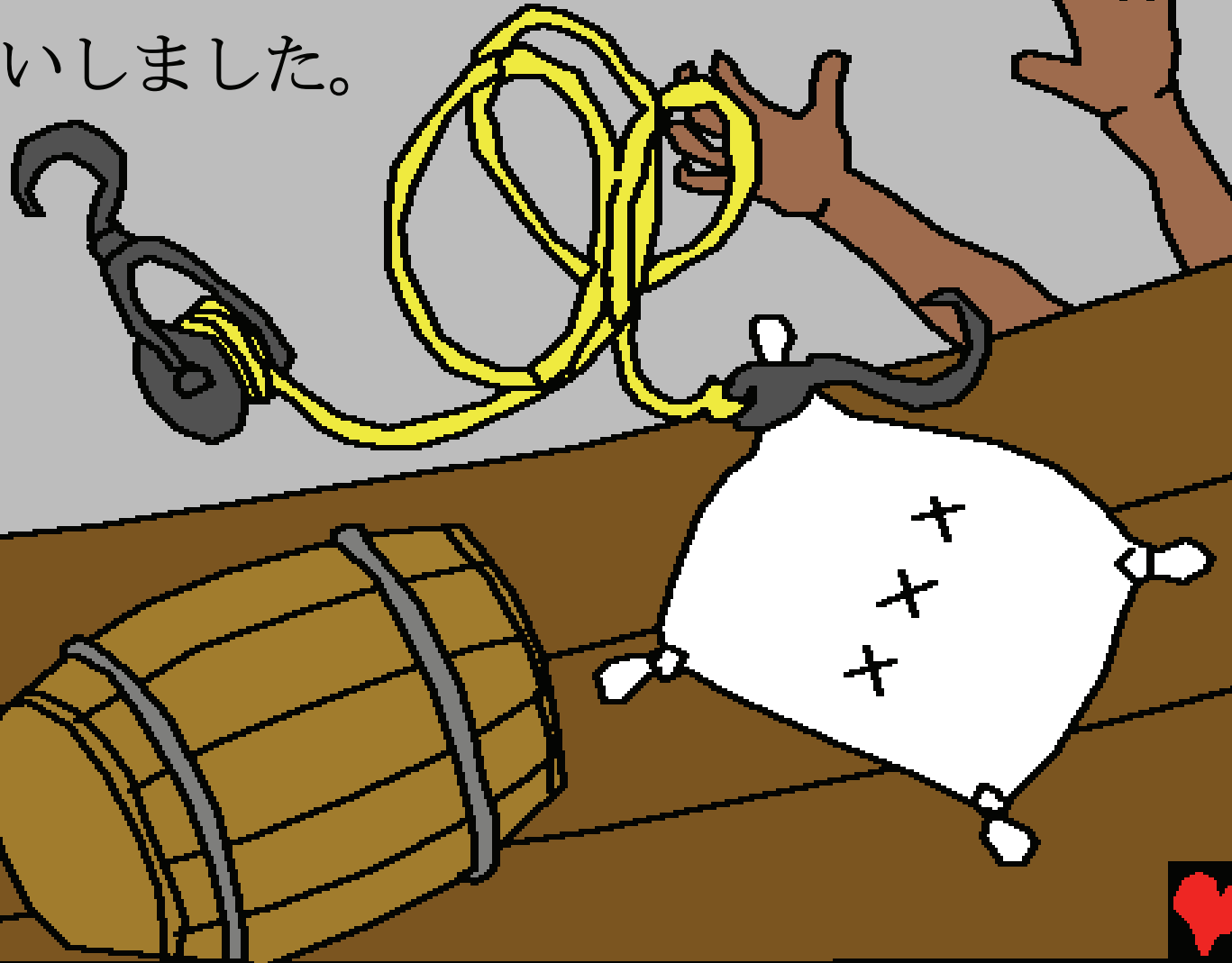
あまりはげしくゆれうごくので、船長は、

めい

みんなに命れいしました。

ふね

「船を、
かるくする
んだ。」



みっか

ふね

三日めに、みんなは、船のようぐを、

うみ

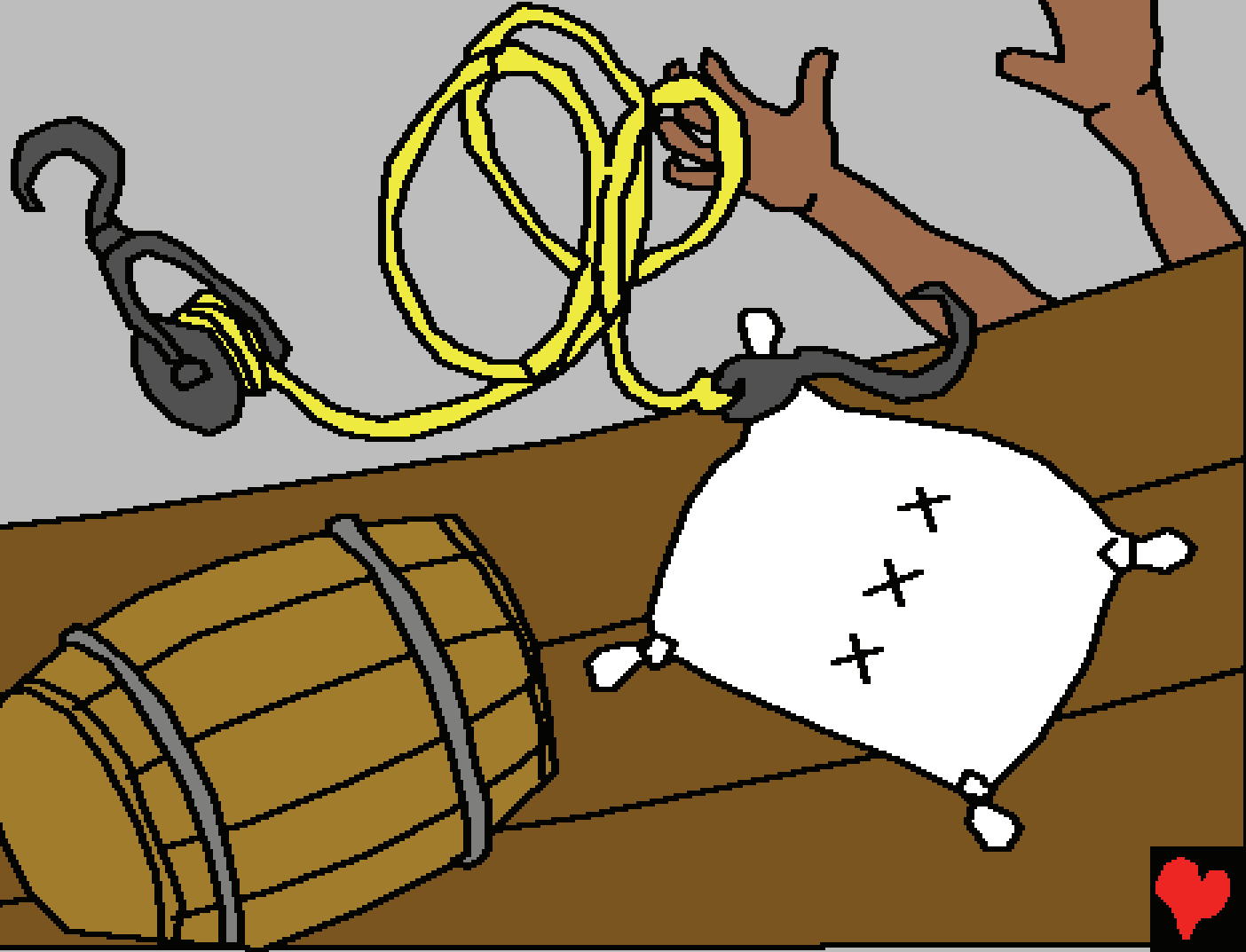
海にすててしまいました。

もしかして、

これでうま

くいくかも

しれませんね。



よる 天使 てんし た
夜のあいだ、天使がパウロのそばに立って、

つたえました。「だいじょうぶ。
すべてうまくいきます。」そして、

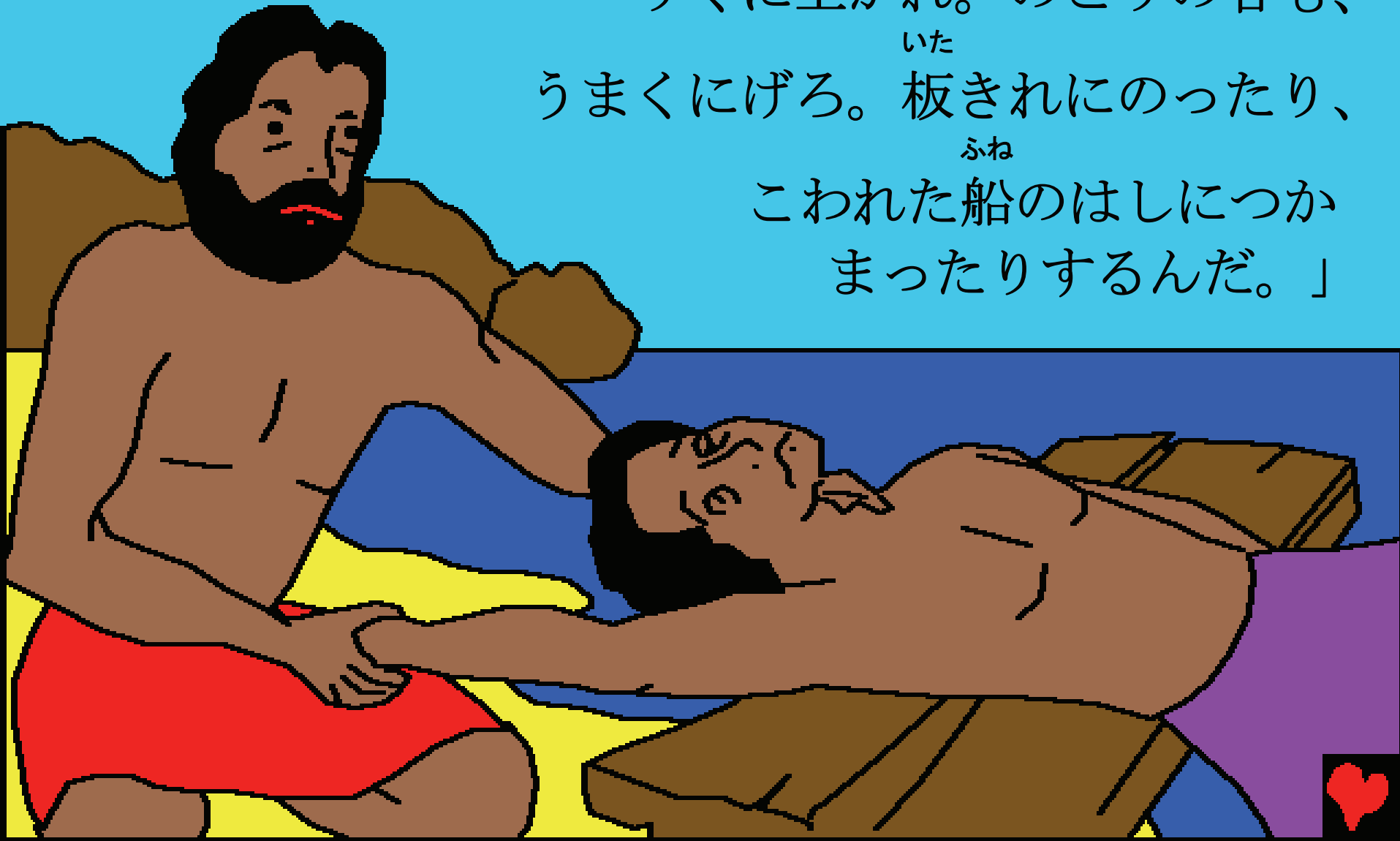
パウロが、みんなにつぎのように言っ
たとき、みんなは
ゆう気がわいてき
ました。



げんき かみ
「さあ、みんな、元気をだして。わたしは、神さま
しん かみ い
を信じています。神さまの言われたように
なるのです。しかし、わたしたちは、
しま
かならずある島にう
あ
ち上げられるはず
です。」



もの うみ
「さあ、およげる者が、はじめに海にとびこんで、
あ もの
りくに上がれ。のこりの者も、
いた
うまくにげろ。板きれにのったり、
ふね
こわれた船のはしにつか
まったりするんだ。」



とう かみ
ここはマルタ島。神さまは、
かみ ちから
ここで神の力をみせられました。
あたたまろうと、みんながたき火
を**び**しているときです。まむしが、
パウロにかみついたのです。
うわあ、たいへんだ。
し
きっと死んでし
まうだろう。



ひとびと

人々は、そうおもいました。でも、
パウロは、ぴんぴんしていますね。
まむしのどくなど、へっちやら。

しま ひとびと

そこで、島の人々は、

かみ

パウロは神さまだ
とおもってし
まいました。



き ひと

びょう気の人が、つぎつぎパウ
ロのところへやってきました。

いの かみ いの

パウロが祈ると、神さまは祈
りにこたえてくださり、

ひとひと

人々をすっかりなおし
てくださいました。



とうとう、パウロは、ローマにつきましたね。でも、パウロのさいばんがはじまるまで、それから2ねんいじょうも、かかったのです。そのあいだ、パウロはいえをかりて、

^{ひと}
たずねてくる人たちを、
^で
よろこんで出むかえ
ました。さて、みなさん、
^{ひと}
パウロはその人た
ちに、なにについ
てはなしたか、
わかりますか。



かみ くに しゅ
もちろん神のみ国！主なるイエスキリ
ストです！パウロは、ローマでも、
ほかのどんなところでも、

かみ
いつでも神さまのよ
きしもべですね。



「わたしは、たたかいを、りっぱにたたかってきまし
た。わたしは、そのみちを、走りとおしました。

そして、信こうを、まもりつづけました。」

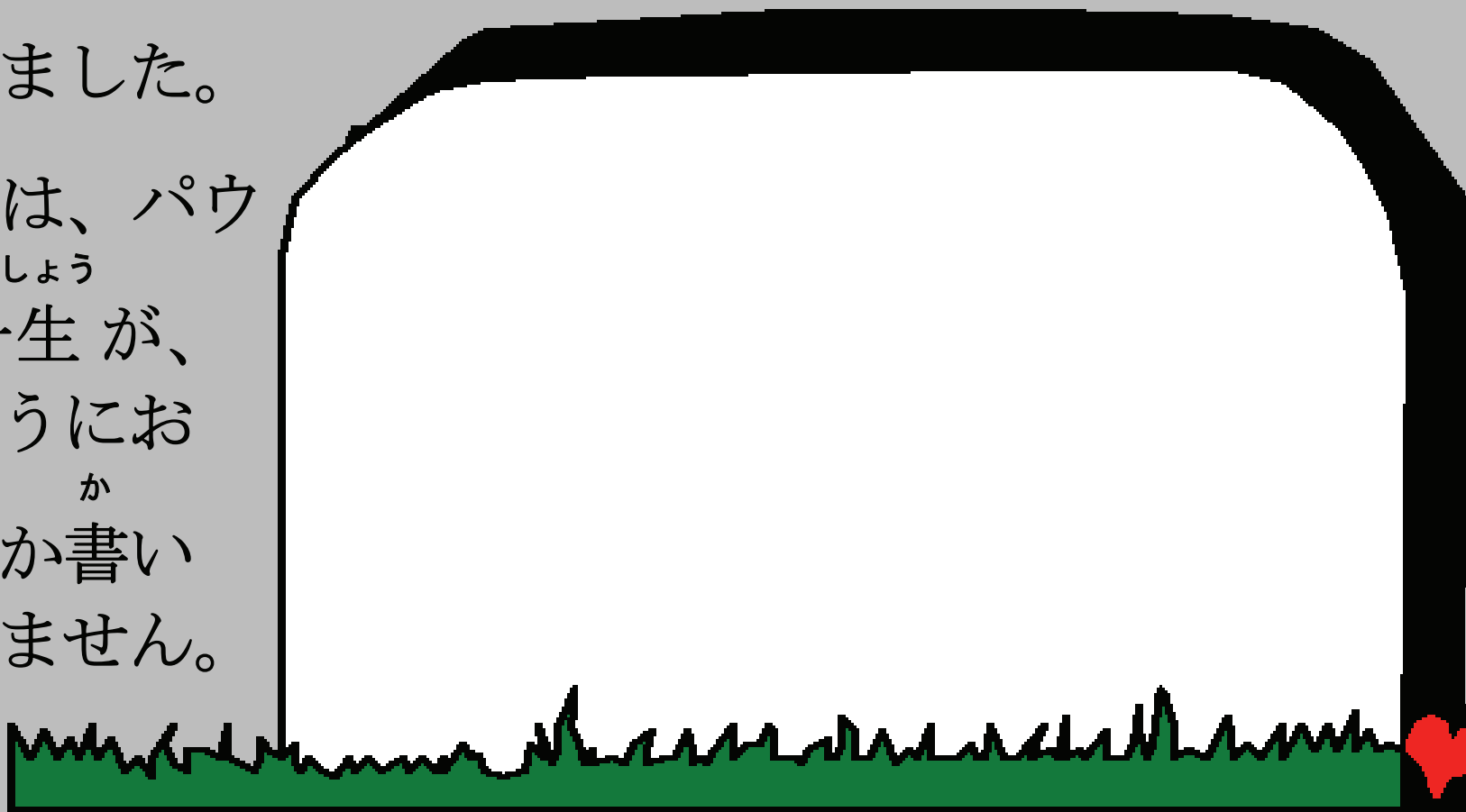
パウロは、ローマから、でしにこのてがみ

を書きました。

聖書には、パウ

ロの一生が、
どのようにお

わったか書い
てありません。



けれども、ほかのきろくに、

こう

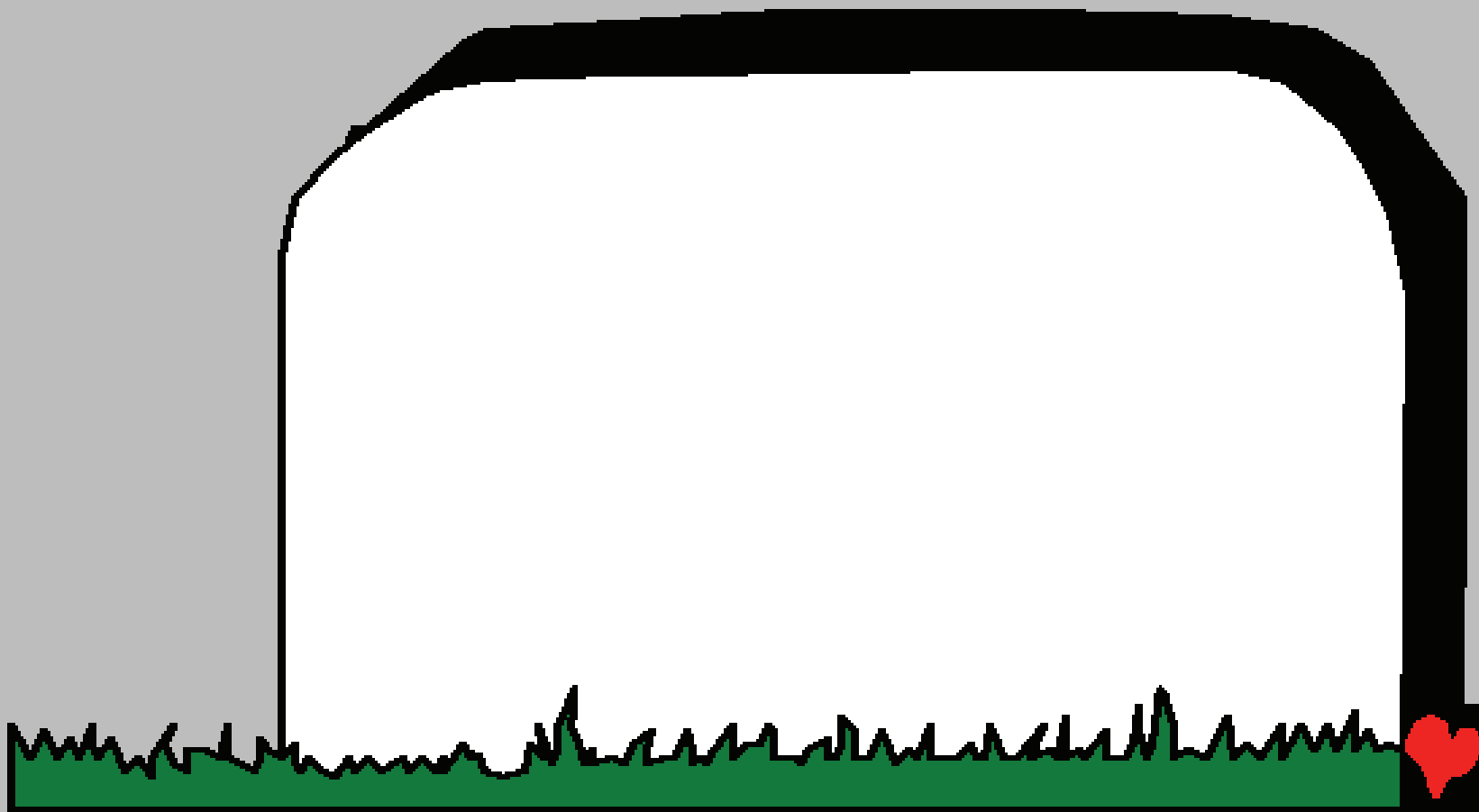
パウロは、皇ていネロのめいれいで、

くび

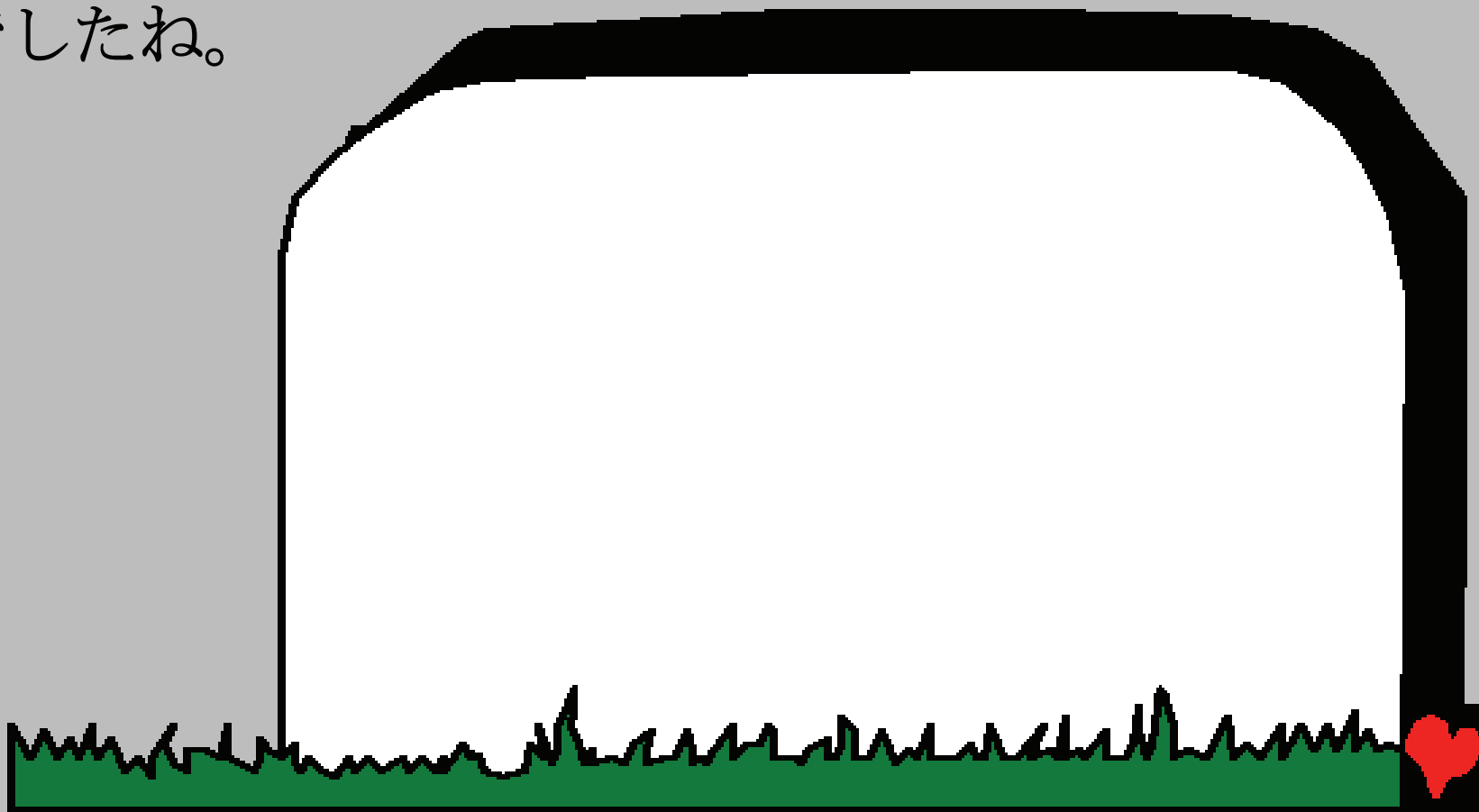
き

か

ローマで首を切られたと書いてあります。



いつも、つよい^{しん}信^{かみ}こうをもっていた神さまのしもべパウ
ロは、^い生きていたときと同じように、^{おな}死^しんでいき
ました。^{ひとびと}人々にイエスキリストについて、はなしつづけ
^{ひと}た人でしたね。



パウロの びっくりするようなたび

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しと しょう しょう
使徒のはたらき 16 章、27-28 章、
てがみ に しょう
テモテへの手紙二 4 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまに
かみ かみ
ついて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことを
おも
しってほしいと、思っています。

かみ わたし
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しってい
かみ つみ つみ
らっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪の
し かみ あい
むくい、死です。けれども、神さまは、あなたをととても愛してい
ひとり こ よ おく
らっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送って
つみ じゅうじかじょう な
くださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられ
てんごく
たのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のい
しん
えへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆる
してくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください
いま ところ き なか
ます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に
す い
住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生
きるができますよ。



もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言っ
てください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人とな
り、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみ
がえって、いま生きて

いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるして
ください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そし
て、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにい
ることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子とし
て生きることが出来ますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによ

る福音書 3 : 16

